

グローバル調達実践力 強化セミナー [実務活用編]

～ グローバル調達を駆使して成果をあげる ～

開催日時 **2024年12月 9日(月)** **オンライン** 10:00～16:30

対象

- 調達部門でグローバル調達業務を実践されている方
- 事業部門でグローバル調達に関わられている方
- 調達部門で企画を担当されている方

講師 **八島 俊彦 氏**
SSMリサーチ 代表

参加料(税込) 法人会員: 57,200円/1名
会員外: 69,300円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのねらい

経済活動は世界で繋がっており、たとえ国内調達であってもそのサプライチェーンの上流をたどれば海外の原材料価格や為替の変動の影響、環境や人権などのグローバルアジェンダの影響を受けることは当たり前になっています。

調達部門として、グローバルの視点で自社への影響を認識し、必要な対応を取れるようにしておくことや、自社の考え方を海外の相手企業に理解してもらって協業することなどが非常に重要です。

本セミナーでは、視野を広げて、グローバル調達の活用を考え、調達としての打ち手の選択肢を増やしていきます。

参加者の声

- 国境を超えるビジネスを行うために気をつけるべき事が、かなり広くまとめられていて、自身や部署の業務を見直すきっかけとなりました。
- 交渉時のフレームワークが参考になりました。代替案/シナリオを意識して事前準備を進めることを改めて意識することが出来ました。
- 講師の経験にもとづいた事例が織り交ぜられており、また非常に聞き取りやすい説明で、理解が深まりました。

■ プログラム

10:00～16:30 [昼食] 12:00～12:50

1 グローバル調達の現況

2 原価低減のためのグローバル調達の活用

- グローバル調達に関係するコストファクター(材料・部品費、加工費、為替)
- 開発購買の打ち手としてのグローバル調達

3 グローバル・サプライチェーンにおける 調達の考え方

- 全体最適を目指すサプライチェーンマネジメントにおける調達の役割
- サプライチェーンの上流管理強化の必要性

4 グローバル調達におけるリスク対応

- グローバル調達におけるリスクの認識(倒産、自然/社会、評判等のリスク)
- リスクへの対応計画と対策

5 サステナビリティ対応

- 企業のサプライチェーン上流管理のポイント
- 調達のサステナビリティ対応としての貢献
- サプライチェーン上流への影響力の発揮

6 コミュニケーションと交渉

- 海外サプライヤーとの交渉・コミュニケーションの留意点
- グローバルビジネスにおける交渉術
- グローバルビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題と対応

7 調達目標達成のための組織能力の強化

- グローバル調達遂行に必要なスキルと経験の活用
- 組織能力強化の視点

【関連セミナー】 グローバル調達実践力強化セミナー [基礎知識編]

～ “国境を越える取引” の知識を押さえ、世界からソーシング～ (JMA100377) をご活用ください。

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

